



附中だより

第11号

教育目標「知性と品位をもち、社会を興す人となるう」

「ものづくり科」公開授業（1年生）

今年度から、文部科学省の研究開発指定を受けて進めてきた「ものづくり科」。2月14日（金）に、1年生で新たに取り組んでいる単元「中越地震から20年～自分たちに何ができるだろう～」の公開授業を行いました。この単元では、ものづくりに関わる視点や考え方を活用し、災害に関連する問題を的確にとらえ、具体的な解決策を考案し発信することで、問題解決に必要な資質・能力の育成を目指します。

当然ですが、1年生は中越地震も、東日本大震災も経験していません。日本に住んでいる以上、地震災害はどこでもいつでも起こりうると頭でわかっているとしても、それは実感を伴った理解ではないという生徒も多く見られました。そんな1年生ですが、公開授業に至るまでにドキュメンタリーや講話などから多く学び、時には想像を超えた災害の実態に涙を流しながら学習を進めてきました。特に、長岡市山古志支所長様の体験談を聞き、被災者への共感を高めながら、自分はどうのように災害と向き合うべきかを考え始めた生徒が多く見られるようになりました。

公開授業では、「自分たちにできることは何か」「災害と共に生きていくために大切なことは何か」「自分たちは何を学んでいかなければならないのか」について、真剣に話し合う姿が見られました。今回生徒が話し合ったこれらの問いには、正解はないのかもしれないかもしれません。それでも目を背けることなく、明るく前向きに、様々な人と協力しながら未来を創っていくと力する力を育むことが、「ものづくり科」の大切なねらいなのだ、懸命に学ぶ生徒の姿から私たち教員も学ぶことができた、有意義な公開授業でした。

「修学旅行に向けて」（2年生）

2年生は2月26日（水）から28日（金）まで、名古屋に修学旅行に出かけます！1日目は「ものづくり科」の学習の一環で、日本が誇る最先端のものづくりを行っている企業を訪問します。2日目はキャリア学習の一環で、蒲郡市にある複合型施設「ラグナシア」へ。施設にある様々な仕事を体験します。3日目は班別自主研修。歴史ある名古屋の街を散策します。気候、町並み、文化……。新潟との様々な違いを実感しながら、多くのことを学べる修学旅行になることを期待しています。



【修学旅行に向け、着々と準備を進めてきました】

「ものづくり科」授業公開

産官学のリソースを効果的に活用し、リアルとデジタルを融合した次世代のものづくりカリキュラム開発を通して、イノベーション人材に求められる資質・能力の育成を目指します。

新潟大学附属長岡中学校 第1学年 中越地震から20年 ～自分たちに何ができるだろう～



令和7年2月14日(金)

| | | |
|-------------------|---------------------|--------------------|
| 受付 13:30～13:40 | 公開授業 13:40～14:30 | 協議会 14:50～15:40 |
|-------------------|---------------------|--------------------|

【HPで公開したチラシ】



【話し合いの様子】

三送プロジェクト～3年生への感謝を込めて～

毎年恒例となっている、3年生への感謝を込めたプロジェクトが行われています。後輩から先輩へ、感謝の思いがこもった企画を紹介します。

【集合写真で3年間を振り返ろう！ presented by 生活向上委員会】

生徒が毎日利用する階段には、3年生が1，2年生だったころの写真が飾られています。写真を見ながら、久しぶりに見る過去の自分に思わず笑ってしまう生徒や、友人の成長ぶりに驚く生徒もたくさん見受けられます。見た目だけでなく、色々な面で成長した自分を見つめ、成長を支えてくれた家族や友達、先生方に感謝する機会になるとよいですね。



【3年生教室前の装飾 presented by 風紀委員会】

3年生の教室前を彩る、青と白のさわやかな風船。凍えるような冬の寒さの中、殺風景になりがちな廊下を、明るく爽やかに彩っています。



【玄関装飾 presented by 1学年委員会】

玄関を華やかに彩るお花紙を使った巨大タペストリー。保護者の皆様も、卒業式でご来校の際に、是非ご覧ください！



☆そのほかにも様々な企画が目白押し！1，2年生の3年生への感謝が学校中に溢れています。

同窓会入会式が行われました

2月21日(金)に、3年生の同窓会入会式を行いました。同窓会長様より、これから社会を生きていくうえでの英語の重要性について御講話をいただきました。世界でコミュニケーションを行うには英語は必須のアイテムであること、また、コミュニケーションをとるうえでのポイントは、自信をもって端的に言いたいことを伝えていくことであるなど、ご自身の体験なども踏まえながらわかりやすくお話しいただきました。学年代表となった生徒は、周囲の人々への感謝とともに、中学校での学びをこれからは生かし、先輩方に恥じぬよう慢心せず努力していく決意を述べました。3年生の皆さんも、今回のご講話から学んだことを生かすとともに、附属長岡中の同窓会の一員となったことを誇りに思い、より一層「知性と品位をもち社会を興す人となろう」の実現に向けて努力してください。



各種大会・コンクール結果について

| 種目・大会名 | 結果 | | |
|-------------------------|-------|----|-----------|
| 第12回科学の甲子園ジュニア全国大会 | 優良賞 | 3名 | |
| いきいきわくわく科学賞2024 | 奨励賞 | 5名 | |
| 令和6年度 長岡市教育委員会表彰 | 受賞者 | 2名 | |
| 令和6年度 公益財団法人長岡市スポーツ協会表彰 | 特別賞 | 1名 | 最優秀選手賞 1名 |
| | 優秀選手賞 | 3名 | 奨励賞 3名 |

新潟大学附属長岡中学校 〒940-8530 長岡市学校町1-1-1

Tel 0258-32-4190 Fax 0258-32-6340

Email kobai@nagaoka.ed.niigata-u.ac.jp ホ-ムペ-ジ <http://www.nagaoka.ed.jp/>